

平成24年度 後期 佐倉市立上志津中学校自己評価

No.	評価内容	23後	24前	24後	比較	成果や課題, 意見等
教育目標計画	あなたは, 学校の教育目標や教育課題, 教育計画について, よく理解していますか。	3.2	3.3	3.4		・学校教育目標は, わかりやすく良かった。
	教育目標は, 生徒や地域の実態にあったもので, 具体的で実践可能なものですか。	3.4	3.3	3.3		
	学校は, 教育目標の具現化に向け, 教育課程の編成, 指導計画の作成等を工夫していますか。	2.9	3.0	3.0		
	学年・学級は, 学校教育目標を踏まえ, 学年・学級の実態に合わせて目標を設定していますか。	3.2	3.2	3.2		
教育課程学習指導	学校は, 授業時数の確保に努めるとともに, 日課表・時程等は, 生徒が学校生活を充実させるために創意工夫されていますか。	2.7	3.2	3.1		
	学校は, 年間の学習指導計画を生徒の実態に応じて, 各学年・各教科でよく話し合い, 常に評価・改善を行っていますか。	2.7	2.7	2.8		・月一回設けた研修日を有効活用したい。
	学校は, 各教科の指導内容について, 基礎的・基本的事項を明確にし, 教科の精選・工夫を行っていますか。	2.8	3.1	3.0		
	学校は, ティーム・ティーチングや少人数指導等, 指導法の工夫・改善を行っていますか。	3.0	3.0	3.1		・フラワールームを活用して学力差に応じた指導ができたが, 免許外教科が解消されればさらに充実できると考える。 ・学校教育目標に関連付けた取り組みを図りたい。
	あなたは, 学習に対する生徒の興味・関心・意欲を喚起し, 生徒主体の学習活動への工夫・改善に努めていますか。	3.2	3.2	3.3		
	学校は, 学習の遅れがちな生徒への対策を, 全校的な課題として取り組んでいますか。	2.7	3.0	3.1		・フラワールームを, 1・2年生にも開設したい。 ・さらに学力支援をしていきたい。
学校行事	学校行事は, 学校の教育目標が達成できる特色ある内容になっていますか。	3.1	3.0	3.1		・合唱など行事のクオリティが低いと感じる。
	学校は, 学校行事を, 生徒にとって魅力あるものとするために, 常に工夫・改善を行っていますか。	3.0	2.9	2.8		
	学校行事は, 授業時数の確保の観点から精選されていますか。	2.3	2.7	2.7		・授業時数を優先させ, より精選したい。
四つの約束	「四つの約束」は, 本校の課題として適切な事項が選ばれ, 保護者や生徒にも良く伝えられていますか。	3.6	3.6	3.3		・わかりやすい約束でいいと思う。 ・生徒の意識がやや低いと感じる。
	生徒は, 誰にでも気持ちよくあいさつを行うことができますか。	2.4	2.7	2.5		
	生徒は, 一生懸命清掃に取り組むことができますか。	2.5	2.3	2.4		・大掃除など係りの子はよくできているが, 普段はとりかかりが遅く, 内容もよくない。 ・教師もより積極的に一緒にやったらどうか。
	生徒は, 時間を守ろうと意識をして行動することができますか。	3.1	2.5	2.8		2分前着席の意識は, ほとんど感じられない。

生徒指導	生徒は、誰の話もよく聴くことができていますか。	2.5	2.4	2.3		・「誰の話も・・・」というわけではないと思う。特に授業を大切にしてほしい。
	学校の教育相談体制が整備されており、一人一人の実態を確実に把握しながら、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っていますか。	2.8	2.8	3.0		・少しずつではあるが、指導体制ができつつある。
	いじめ・不登校等の問題が起きたとき、報告・連絡・相談を踏まえて組織的に対応できる体制が整っていますか。	3.0	2.9	3.1		・学年間の取り組みが中心だが、連携がされるとよいと思われる。 ・学年間の差を縮めたい。
道徳教育特別活動	学校は、生徒の実態に基づき、道徳教育全体計画、年間指導計画や学級における指導計画を作成していますか。	3.0	3.0	2.9		・あいまいにならないように、学年内、学年間の連携をし、担当任せにならないようにしたい。 ・しっかりとした見直しをして、改善していきたい。
	学校は、年間指導計画に基づき、道徳教育の時間を中心に、総合的に道徳教育を行っていますか。	3.2	2.7	2.9		・各担任はよく頑張っていると思う。来年は、さらに充実させるために授業研修を取り入れたい。
	学校は、道徳教育の目標達成のため、道徳教育と各教科の指導との関連を図ったりしていますか。	2.4	2.6	2.7		
	学校は、生徒の学校生活の向上・充実をめざし、当面する諸課題を解決するための学級活動を行っていますか。	3.0	2.8	3.0		
	生徒会活動は教師の指導の下で、学校生活の充実・改善・向上・諸問題の解決等に関して自主的・実践的にを行っていますか。	2.9	2.8	2.8		・委員会活動を充実させ、生徒の自主的な活動で活性化したい。
特別支援教育	学校は、教職員が障害に関する理解を深め、特別な教育的ニーズを必要とする生徒に気づき、全体で協力して指導・支援する体制をとっていますか。	3.3	3.1	3.1		
	学校は、支援を必要としている生徒への対応を共通理解し、個別の教育支援計画を作成し支援を実施していますか。	3.2	3.1	3.1		
	学校は、生徒が障害に関する認識を深め、共に生きることの大切さを共感・共有し、実践できる力を育成していますか。	3.0	3.0	3.0		・それぞれの障害に応じた指導ができるよう、更に研修を深めたい。 ・指導をより充実させ、子供たちの意識をさらに育てたい。
経営組織	学校は、教育課題を明確に持ち、めざす生徒像をはっきりと持っていますか。	3.2	3.0	3.0		
	校内の報告・連絡・相談の連携がスムーズに機能していますか。	3.0	2.8	2.8		・もっと落ち着いた時間の中で会議ができるとよい。放課後も生徒が帰った後は、職員が全員そろわないため連絡等できない。
	学校は、会議の目的、報告・協議内容をはっきりさせ、能率的かつ円滑に進めていますか。	2.9	2.9	3.1		・なかなか話し合いができない状況にあり、その場対応になることもある。
	問題意識や悩みについて、気軽に話し合えるような職場の人間関係ができていますか。	2.8	3.1	3.0		・あまりにも価値観が違ふと感じることもあり、相談しづらいことがある。
	研究・研修は職員の共通理解のもと、積極的に推進されていますか。	3.0	2.9	2.8		・研究主任の年度当初の提案に、年間計画を見越したより多くの支えが必要ではないか。

	教職員の服務規律への自覚は高いですか。	3.0	3.2	3.0		
施設設備	教材・教具等を有効に使用し、使用後の整理や保管を適切にしていますか。	2.9	2.9	2.9		・用具の保管場所が徹底していないので、担当が変わるとわからなくなる。
	校舎内外の施設・設備の点検を定期的に行い、適切な安全管理をしていますか。	3.3	3.4	3.3		
	教室等を学習活動及び心地良い居場所のための環境として整備していますか。	3.0	3.0	3.1		
地域との連携	学校は、保護者や地域の人々と接する機会を十分に持ち、地域の活動に協力的ですか。	3.6	3.4	3.5		・地域と係る行事多く、積極的だと感じる。
	学校は、近隣の学校等との校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしていますか。	3.2	3.2	3.3		
	学校は、地域の人材を、教育活動に生かしていますか。	3.1	3.4	3.5		
	学校は、よりよい教育活動を行うため、学校評議員制度を利用していますか。	2.9	3.2	3.3		
	学校は、学校の教育目標の具現化に向けて、PTAと各種関係機関との連携・協力を進めていますか。	3.2	3.2	3.4		
保健安全	学校は、保健・食育指導を通して、生徒が自分の体を健康に維持するよう習慣化していますか。（規則正しい生活をしていますか）	3.0	3.0	3.2		
	生徒の心身の健康に関する指導を、養護教諭・生徒指導主事・保健主事・SC等の連携により日常的に行っていますか。	3.1	3.1	3.3		
	学校は、学校事故に対する対策を十分に行い、万一災害・事故等が発生した場合、迅速で組織的な対応についての共通理解が教職員に得られていますか。	3.0	2.9	3.2		
	学校は、施設設備について、日常的な点検や適正な管理を行っていますか。	3.3	3.3	3.4		
		3.0	3.0	3.0		

※学校経営全体に係る課題や意見

- ・昨年度から課題となっている部活動の縮小は、段階的に進めたい。
- ・システムでなく、人で動いている部分を多く感じる。特に転入職員には苦しいことが多い。
- ・もう少し「若手をみんなで育てよう」、「若手がどんどん仕事しよう」があると、若手がもっと伸びると思う。
- ・生徒の項目で、C評価がついてしまうのは、教師側の指導が足りない場合もあると感じる。（反省）
- ・学習に関しての組織を明確にし、年度内に次年度の計画を立てたい。
- ・いろいろな評価活動があるが、より身近なものとして還元される組織にしたいと考える。